

アルゴリズムとデータ構造

平衡木（その2）

演習1（必須課題）

- 赤黒木を用いた記号表を作成するプログラムを実装し、動作を確認せよ。

※ ST_BST2.cに追加すべき関数はMoodleから入手可能

この課題は提出不要

演習2（加点課題）

- 赤黒木を表示するプログラムを実装せよ。各節点では色を示す値も表示すること。また、葉では、根からその葉に至る経路に出現した黒い節点の数も表示すること。
- 提出
 - 記号表に20個の要素をランダムに挿入した場合、昇順に挿入した場合の両方について、レポート本文として提出すること。
 - ソースコードを添付ファイルとして提出すること。